

第3回 オラクル Oracle フォーラム

ダウン症児の健康と教育についての勉強会

アンコール企画：上地玲子先生の『赤ちゃん体操』ライブレッスン

前回大変好評だった『赤ちゃん体操』ライブレッスンをを行います。体験希望の方は、申し込みの際にコメント欄にその旨記載ください。（前回体験された方も、初めての方も歓迎です。）



講演1 幼児期から学童期までのダウン症児への言語・コミュニケーションを育てる－インリアル・アプローチによる－

大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 准教授 里見 恵子 先生

インリアル・アプローチによる言語・コミュニケーション指導は、子どもとの遊びや会話の中で言語とコミュニケーション能力を育てていく方法です。ダウン症の子どもは、身振りや表情など非言語コミュニケーションがよく、コミュニケーションがとりやすい子どもたちとされています。しかし、ことばの理解に比べてことばを話す能力が弱く、ことばが増えない、発音が悪く聞き取りにくい、などのダウン症特有の発達の特徴があります。また、日常的な会話に困らない子どもでも、ワーキングメモリの弱さから内容理解が十分できなかったり複数の会話に参加できなかったり、読み書きの学習が進まない子どももいます。インリアル・アプローチでは、ダウン症の子どもに対し、人とコミュニケーションすることの楽しさを伝え、遊びや会話の中でことばを増やし文で伝えるように育てていきます。

今回の講演では、前言語期と呼ばれる段階から、学童期の友達同士の会話まで、また文字の指導のポイントや自閉症を伴う子どもへの指導を、指導のプロセスをビデオ画面で紹介します。

研究報告：Oracle フォーラム研究総括

口腔周囲筋訓練による子どもの発達への効果

山陽学園大学 総合人間学部 生活心理学科 准教授 上地 玲子

口腔周囲筋訓練による認知機能改善効果の検証 (Oracle 研究報告)

九州大学医学研究院 循環器内科学 講師 井手 友美

講演2 おなかの調子を整えるビフィズス菌とオリゴ糖について

『どうして子どもなのに便秘？』実は、腸の健康と体の発達は密接に関わっていることがわかってきました。腸内フローラを整える善玉菌の代表ビフィズス菌。ヨーグルトなどの食品でも利用されている、ビフィズス菌 BB536 とミルクオリゴ糖（ラクチュロース）による排便改善などおなかの調子を整える効果を紹介합니다。

森永乳業株式会社 研究本部素材応用研究所 機能素材開発部 主任研究員 岩淵 紀介氏

企業出展：食べられる歯磨き剤 オーラルリペアジェル (株式会社 菱化デンタル)

参加
無料

2017年 3月 20日 (月/祝)

12:15 開場

12:30-13:00 赤ちゃん体操

13:10-16:10 講演会など (途中休憩あり)

会場 九州大学医学部 百年講堂大講堂 福岡市東区馬出 3-1-1

どなたでも参加できますが下記のサイトで申し込みが必要です。

<http://Oracle-Forum.jimdo.com> 電話またはメールでも受け付けます。

(Email: oracle@ffc-inc.jp, TEL 050-3309-1195)

なお、会場に託児はありませんが、お子様連れで聴講できます。



主催：Oracle フォーラム実行委員会

本会は、日本医療研究開発機構委託認知症研究開発事業研究班（代表井手友美）および文部科学省科学研究助成事業研究班（代表上地玲子）の oracle (オラクル) 研究事業の一部です。